

会長通信～活動報告～

半田市シルバー人材センター会長の活動報告を「会長通信～活動報告～」として
会員のみなさま向け、不定期ですが報告させていただきます。

9月～10月

シルバー人材センターを訪問させていただきました
(大府・東海・知多・常滑・東浦・武豊)

各センター1時間程度で、以下の内容に絞りお話を伺ってきました。たくさんお話をいただきましたが、その一部をご報告させていただきます。

お忙しい中、ご協力をいただきました事務局のみなさまには感謝いたします。

①自治体との関係性の状況について

➡どのセンターも良好とのことでした。補助金の額や建物の提供はさることながら、自治体によっては、「シルバーに依頼できるものは、まずシルバーに依頼する」という考え方があり、これは自治体の経費削減にもつながるし、センター活動への理解が進んでいるように思えました。

②施設状況について

➡事務局の空間が広く、受付カウンターもあり、広い作業スペースや休憩室もありました。センターによってはロビーもあり、絵画や写真の展示ができ、会員がいつでも集える「空間作り」をされてみえるようでした。

③デジタル化の推進状況について（令和6年度全シ協の事業計画への対応）

◎魅力あるセンターづくりとして、紙媒体だけでなく、見やすいホームページ、インスタ、ブログ、LINE、などで活動情報の配信をされてみえました。会員募集につながる広報活動に力を入れてみえることが、よくわかりました。

◎入会促進の取り組みとして、webでの入会説明会や申請を可能にされてみえました。最初の接点としての効果は、一定あるように思われました。

◎効率的な業務運営として、会員のマイページでもある「smile to smile」の運用を始められているセンターがほとんどでした。スマホやPCで自身の登録状況・配分金明細を確認することができ、就業情報・会報なども閲覧可能でかなり便利な要素があるようです。本センターでも推進していく方向で進めたいと思いました。

④独自事業・同好会活動状況について

➡ほとんどのセンターでは、会員が中心に企画・運営がされていることが多く、11もの同好会があり、活動されているセンターもあり、その活発さに驚きました。広いスペースを利用して、不要になった子供服を販売されてみえるセンターもありました。担当されている会員の方にお話を伺ったところ、「子育て中のお母さんたちに好評です」と非常に楽しんで値付け等をされてみえました。独自事業で喫茶を営業されてみえるセンターで、コーヒーをいただきました。250円でした。「コーヒーにはこだわっていますよ。」とのことでした。おいしかったです。喫茶室内では、会員の手作り作品の展示販売もありました。地域のお祭りには、率先して出店されてみえるセンターがほとんどで、この企画・運営も会員さんがされてみえるとのことで、事務局は、ほとんどかかわっていないとのことに関心しました。

<ご報告！>

11月26日に中村も「smile to smile」をスマホにインストールしました。インストールも簡単で、画面も見やすく、これはいいと感じました。「はんだシルバー通信」もカラーで閲覧でき、使い勝手もよく、見やすく綺麗でした。スマホさえ持っていれば、いつでも見ることができ便利です。事務局によると、一定人数がインストールしないと、次のステップ（配分金明細閲覧、最新ニュースの配信、就業情報のリアル更新などなど）に進めないとのこと。このシステムを利用して、同好会会員募集などの会員を募るページ（例えば「シルバー美術展を開催しませんか？」などの提案）ができれば、さらにいいですね。たくさんの会員のインストールをお願いします。インストールには「ログインID」「パスワード」が必要ですので、事務局にお電話（22-8736）を！